



あと一步の向上に向けた取組

函館市立鍛神小学校

生活習慣・学習習慣の形成 基礎的・基本的な知識・技能の習得 望ましい学習態度の育成 学校組織・指導体制の改善

1 学力向上の具体的な方策

○ 学習サイクル「授業－家庭学習－朝学習－補充学習」の確立

2 取組の概要

学習サイクルの確立を目指して

① 授業の改善

- 授業力の向上
 - ・ 発達段階に応じた学習常規の設定と指導の徹底
 - ・ 授業の評価，分析，活用（授業評価，全国学力・学習状況調査，CRT）
- 個に応じた指導の充実
 - ・ 個人カルテによる実態の把握と指導の充実
 - ・ TT指導や習熟度別学習の効果的な活用

② 家庭との連携

- 生活リズム「早寝・早起き・朝ご飯」の定着（リーフレットの配布）
- 学力向上プランの啓発（リーフレットの配布）
- 家庭学習の習慣化（ルーフレットの配布）

③ 朝学習の充実

- 朝自習（8時20分～30分）
 - ・ 計算・言語の基礎的・基本的な内容への取組
 - ・ 読書活動の充実（偶数月の1週間）
- おはよう学習の充実
 - ・ 自主的参加による算数の学力の定着（毎週木曜日朝8時5分開始）

④ 補充学習の充実

- 長期休業中の学習広場の充実
 - ・ 自由参加による学力の定着（長期休業最終の2日間）



3 成果（○）と課題（●）

- 学力検査や授業評価等を活用し，指導の改善につなげることができた。
- KJ法を取り入れるなど，校内研修を工夫したことにより，教員一人一人の授業力の向上へつなげることができた。
- 今後とも家庭学習の習慣化を図ることができるように，課題のもたせ方などの充実を図り，保護者との協力関係を強化していきたい。
- 学力の向上を一層図るため，習熟度別学習の推進や補充学習の充実を図りたい。